

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和元年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	秋川ふれあいランド	指定管理者	一般社団法人あきる野市観光協会
指定期間	平成29年4月1日から 令和2年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	317	162	51.1%	
	延べ利用者数 (人)	10,000	3,444	34.4%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	—	—	—%
		自主事業 (回)	—	—	—%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	—	—%	
		利用料金収入(売上) (円)	5,500,000	3,972,900	72.2%
		自主事業収入 (円)	—	—	—%
		その他の収入 (円)	1,800,000	1,202,400	66.8%
	収入計 (円)		7,300,000	5,175,300	70.9%
	支出	人件費 (円)	3,000,000	1,102,820	36.8%
		維持管理経費 (円)	500,000	571,677	114.3%
		自主事業関係経費 (円)	—	—	—%
		その他の支出 (円)	3,500,000	1,227,724	35.1%
	支出計 (円)		7,000,000	2,902,221	41.5%
	収支 (収入－支出) (円)		300,000	2,273,079	757.7%
	諸経費 (本社運営費など)		—	—	—%
総収支 (円)		300,000	2,273,079	757.7%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 開園日数は162日とほぼ計画通りであったが、利用者数としては前年同期と比較して、77%程度と減少した。これは、7月の天候が悪かったことなどと思われる。</p>	<p>【事業の実施状況について】 計画に基づき事業を実施した。</p>	<p>【収支状況について】 利用者数の減少もあり、収入は前年同期と比べ75%程度と減少した。支出は、今期から薪炭の仕入れを秋川橋河川公園で一括仕入れし、年度末処理を行うため一部が未計上となっている。 なお、支出においては、維持管理経費とその他に分類する勘定科目の精査を行った。</p>
---	--	---

所管課の評価 (指摘事項)

<p>【開館日数・利用者数について】 3日間の臨時休業はあったものの計画通りに開園できている。利用者数が減少しているため、利用者確保に努めてもらいたい。</p>	<p>【事業の実施状況について】 計画に基づき事業を実施しており、評価できる。</p>	<p>【収支状況について】 園内の環境整備に配慮するとともに、経費削減に努めていることは評価できるが、収入の増加に向けて、広告活動等を行い経営状況の改善を行う必要がある。</p>
---	--	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	3人 人員配置計画、実地、出勤簿	3人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数0回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	100% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護のための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

上半期は、GWが連続10日間と長く、天気も比較的良かったことから、前年と比べ多くの方に利用していただいた。しかし、7月の天候は雨天が多く、利用者も少なかった。リピーターの学生グループは今年も来園していただいたが、会社等の20～30人規模の団体リピーターが来園しなかったため、想定より利用者数が伸びなかった。そのような中、例年どおり3～4人の少人数グループが多く来園している。今までは、土日祝日に利用者が集中していたが、平日に分散したように感じられるようになった。

また、繁忙期には事故防止を念頭に、前年と同様に、遊泳の注意喚起の看板や救助用浮き輪・ライフジャケットの設置、監視員の配置を行うなどして安全対策を行い、安全管理に徹した運営を行ってきた。

全体的に利用者数が減少しており、色々な視点から、利用者ニーズに合った公園機能や利用形態の改革、利用サービスの改善やPR方法などを検討し、利用者確保に向けて努めていく。

所管課による所見（指摘事項など）

リピーターであった団体利用者が来園しなかった理由などについて再考し、利用者確保に向けて改善してもらいたい。

利用者の危険行為に対しては細心の注意を払い、今後も安全対策を十分に行ってもらいたい。

経費削減に努めていることはうかがえるが、一方で、施設の知名度向上とイメージアップについての取り組みが必要であると考えます。